

## 1) 作図のための道具

作図はコンパスと直線定規と作図用鉛筆を使います。

コンパスは、造のしっかりしたものを使いましょう。鉛筆式とシャープペンシル式のものがありますが、シャープペンシル式で2Bの芯を使うと良いでしょう。ねじが緩んでいないか、鉛筆の芯は入っているか確かめて、いつでも使えるように整えておきましょう。

直線定規は18 cmのものを使って下さい。定規は長すぎても短すぎても使いにくいです。作図用定規というと普通は目盛りの付いていない定規のことで、皆さんは必ず目盛り付きの18 cmの直線定規を使うようにしましょう。

線を引く鉛筆はFを使います。鉛筆の先はいつも細く尖らせておきましょう。

## 2) 直線の引き方

直線は細く正確に引きます。定規を正確に当てて、定規が動かないようにしっかりおさえ一度だけさっと鉛筆を滑らせて引きます。同じ所を何度も行ったり来たりして、こするような線の引き方をしてはいけません。一度だけでさっと引くのです。

直線は濃く太く書く必要はありません。なるべく細い線が引けるように練習しましょう。

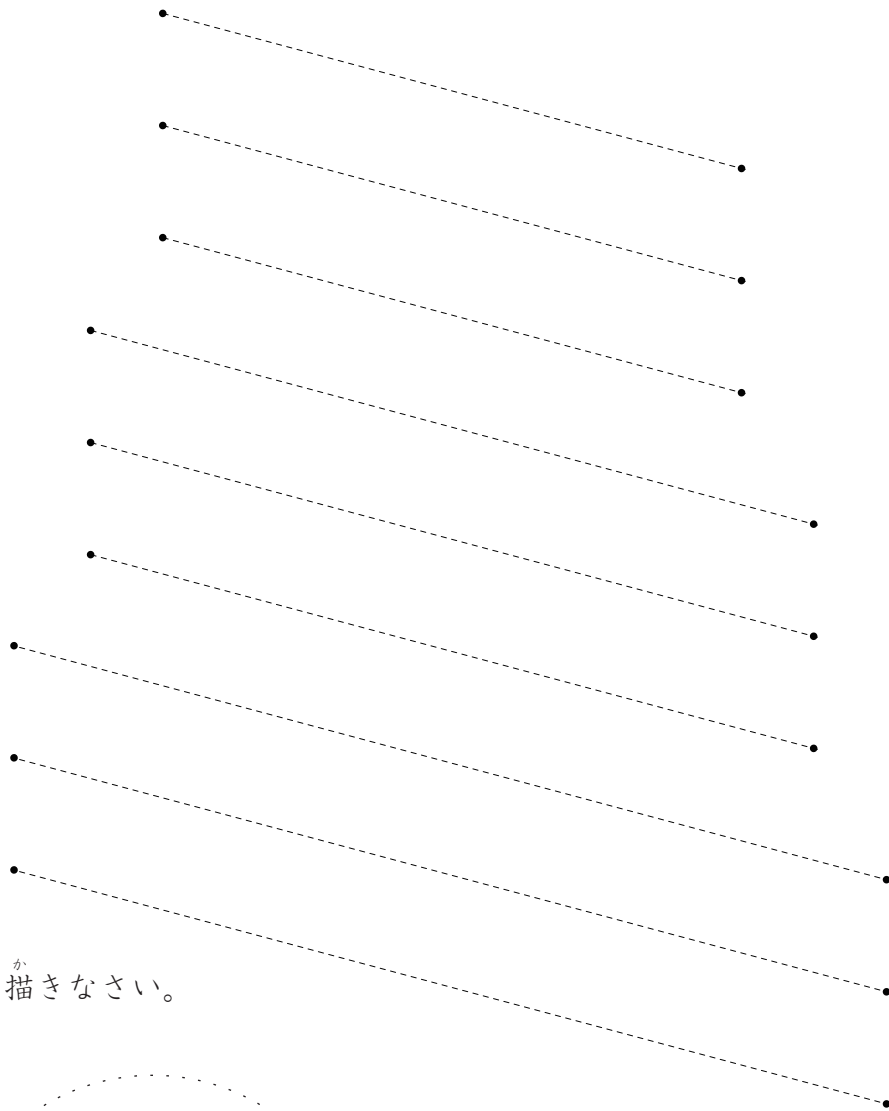
## 3) 円や弧の描き方

コンパスを正しく持って円を描きます。コンパスの針は紙に強く押し付けてはいけません。針は紙の上にそっと乗せて、コマを回すようにくると1回転させます。何度も同じ所をこすように描いてはいけません。直線と同じように細い線で円を描けるように練習しましょう。

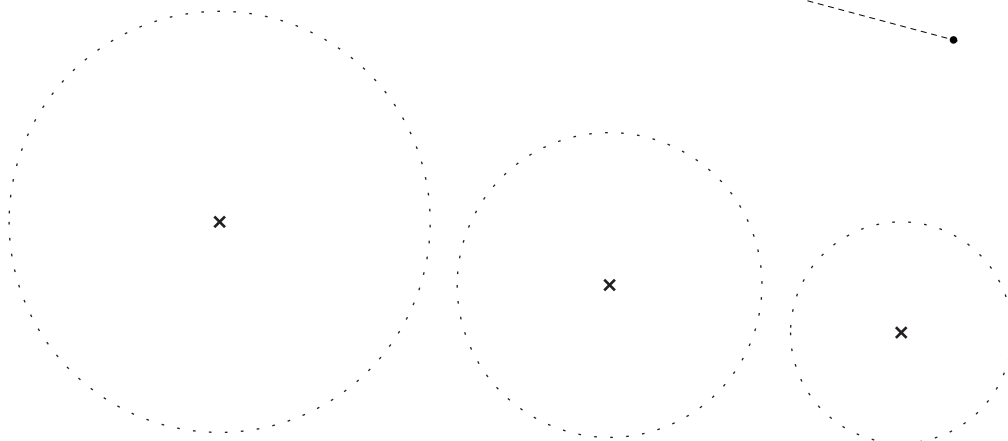
コンパスを使っているときは、コンパスをむやみに開いたり閉じたりしてはいけません。円や弧を描いた後はコンパスは閉じないで、そのまま机の上にそっと置きます。同じ半径の円や弧が必要な場合があるからです。

・から・まで、<sup>じょうぎ</sup>定規<sup>つか</sup>を使って<sup>ていねい</sup>丁寧に<sup>せん</sup>線<sup>ひ</sup>を引きなさい。

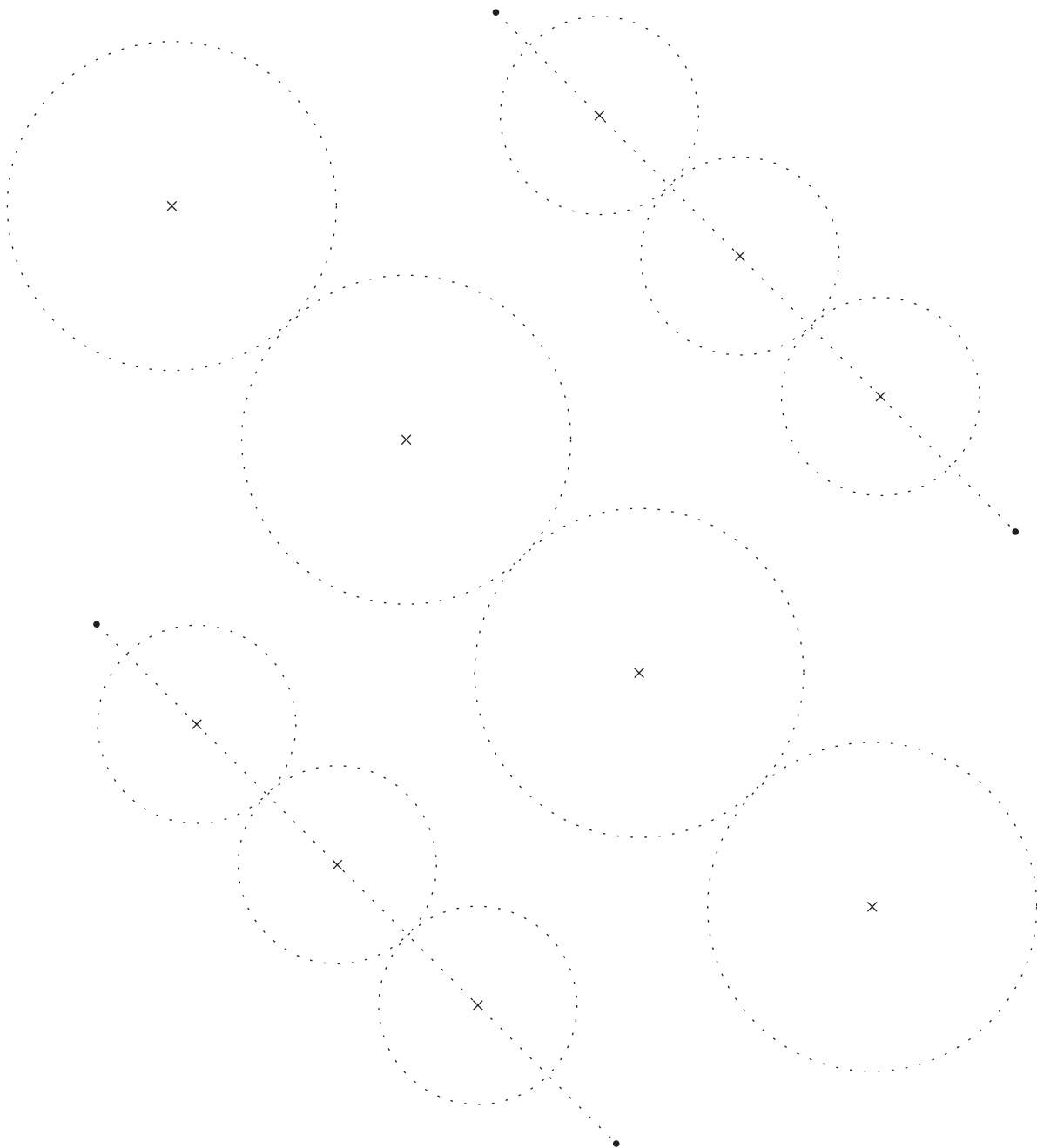
(ノートを横にして書いてはいけません。)



<sup>えん</sup>円<sup>か</sup>を描きなさい。

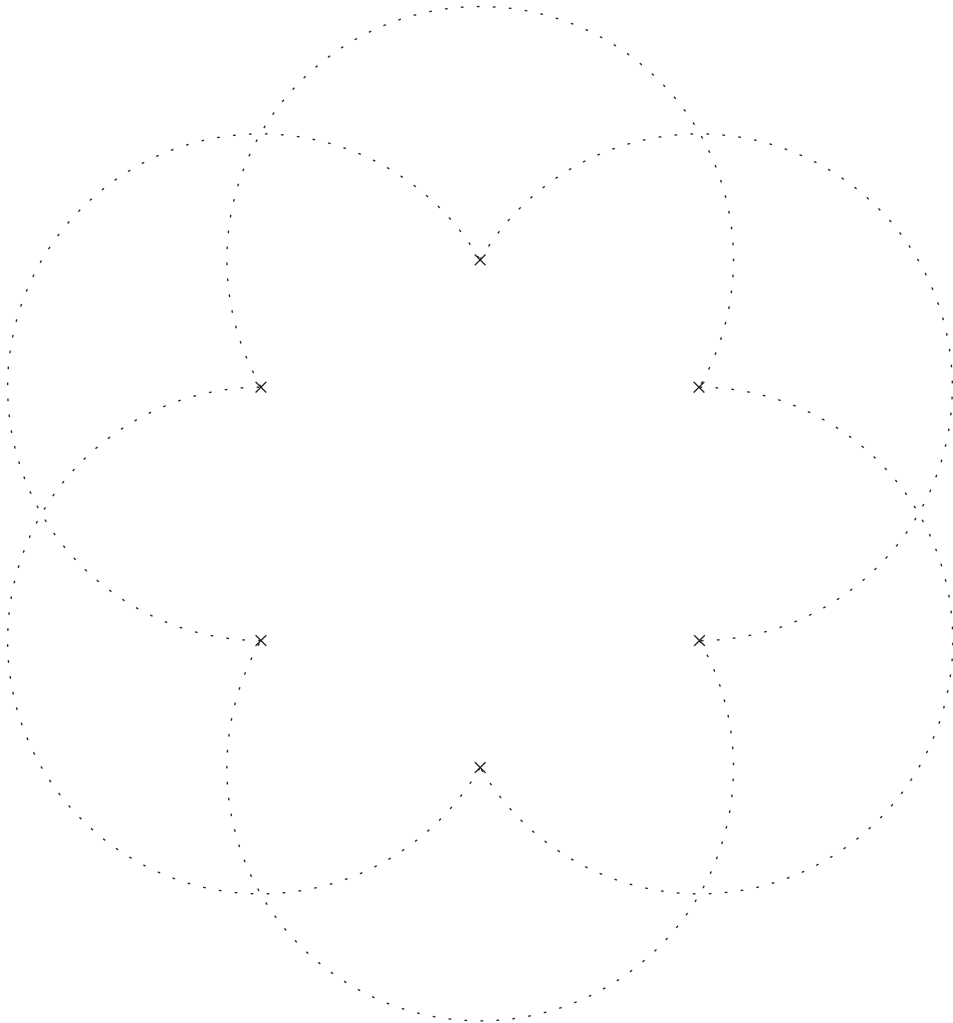


えん ちよくせん か  
円と直線を描きなさい。



これが描ければ、お団子が描けますね。

コンパスを<sup>つか</sup>使って<sup>した</sup>下の<sup>ずけい</sup>図形<sup>か</sup>を描きなさい。



定規を<sup>じょうぎ</sup>使って<sup>つか</sup>丁寧<sup>ていねい</sup>に<sup>せん</sup>線<sup>ひ</sup>を引きなさい。

